

「那賀川の日」なかがわ探検バスツアーの実施

那賀川流域において、那賀川の日（平成27年8月6日（木））にあわせて「ゆきかう那賀川推進会議」主催「那賀川アフターフォーラム」共催による『なかがわ探検バスツアー』を開催し、那賀川流域内の子ども達28名の参加をいただきました。

※『那賀川の日』とは？

那賀川が「阿波の八郎」という愛称で呼ばれていることから、「八郎（86）」にちなんで8月6日を『那賀川の日』とし、川に親しみを持ってもらえるイベントを開催することが「ゆきかう那賀川推進会議」で決まりました。



なかがわ探検バスツアーでは、那賀川流域内に住む子ども達が行いながら、那賀川に触れ、親しみを持ってもらうことを目的に、事務局が準備したバスを利用し下記行程で実施しました。



18:30	17:30	16:00	12:00	11:30	9:30	8:30	7:30
阿南市市民会館前【到着】	那賀町役場駐車場【到着】	四季美谷温泉【出発】	四季美谷温泉【到着】	長安ロダム【出発】	長安ロダム【到着】	那賀町役場駐車場【出発】	阿南市市民会館前【出発】
		水遊び	昼食（ジビエ・アメゴ） 鹿肉スモーク作り				
			水生生物調査・水質調査				

ツアー行程

長安ロダムでは、「ダム操作室」「ダム監査廊」「改造工事現場」など、普段の生活では見ることのないダム内部を見学していただき、ダムの役割や工事の様子などを学んでいただきました。





長安ロダム上流にある四季美谷温泉（那賀町）では、ジビエ（狩猟肉）料理とアメゴの昼食をいただいたあと、鹿肉スモーク作りも体験しました。徳島県では山林でのシカの食害の軽減と地域の活性化を図るため、シカ肉等の普及と消費拡大に取り組んでいます。おいしく調理されたジビエ料理を食べながら、ファガスの森「高城」の管理人である平井さんから流域の山々の花や植物について教えていただきました。

食事の後は河原に降りてスタッフが汲んできた流域の水をパックテストにて水質調査を行いました。同じ流域でも地点によって pH や COD の値の違いでパックテストの色が変わるため、標準色と見比べながら班ごとに川のきれいさを確認しました。

水生生物調査では、川底や石の裏に住んでいる小さな生き物の種類によって水質がきれいかどうかを判定します。子どもたちは普段あまり意識しない水生生物を捕まえることに苦慮していましたが、真夏でも冷たい上流の水に入り終始楽しそうにしていました。



参加者からは、「ジビエの肉がおいしかった。川遊びできれいな水だと分かりました」「ダムの中やかいぞう中が見れたのがすごかった」「知らないことをおしえてくれたのでべんきょうになりました」等の感想をいただきました。

来年度以降も、那賀川流域の上下流交流を深めていき、各地点での役割の違いを体験しながら那賀川への関心を高められるよう「那賀川の日」の催しを行っていきます。